

スポンサーシップについて

当連盟では、東京パラに向けて、電通さんが入り、とても背伸びをしたスポンサーシップを求めてまいりました。当連盟では、まだまだ、メダル獲得まで行かず、選手の強化と、パラパワーという競技に興味を持ってくださるスポンサーを探している現状です。

例えば、合宿にコモンズ投信さんを招聘して、練習をしていただき、体験会を通じて、パラパワーに興味を持っていただき、スポンサーさん探しをしていただくという試みを致しました。

また、福島県では7月に、体験イベントを開催し、広く、スポンサーさんにも訴える事業をしています。キャッチフレーズは、「筋肉は、ボ-ダレス、筋肉で叶える共生社会」とし、健常者も障がい者もどちらも体験できる「ベンチプレス」を共通項として、一緒にトレーニングを重ね、こういう体験を評価していただける、スポンサーを探したいと考えています。また、同時に「ふくのわプロジェクト」を開催し、古着を寄付していただき、そこからの収益を障がい者スポーツ活動に頂くというプロジェクトも行っています。オリンピックスポーツ、メダルスポーツのように大きな金額のスポンサーではなく、共生社会を望む、小さな輪ネットワークでスポンサー獲得が出来て行けば良いと考えています。



スポンサーさん候補を連盟練習会に招聘



スポンサー候補さんに、体験していただく。



スポンサー候補さんと、連盟選手の集合写真



福島市と共同して連盟の普及活動を行う。(2022/7/15-17)



福島県で体験会実施



福島市で体験会を実施したと同時に「ふくのわプロジェクト」事業も行い、体験会に参加された方々が古着を持ってきて下さり、「ふくのわプロジェクト」に寄付。



連盟アスリート、体験会に参加して下さった健常者の方々、「筋肉は、ボ-ダレス、筋肉で叶える共生社会」を合言葉に、福島市の企業の方々にもパラパワーリフティングの存在をアピールした。

また、2023 年に入り、上記の活動を継続するとともに、世界選手権の結果などを、広くスポンサーさんに知っていただくため、世界選手権報告会を開催し、幅広く、スポンサーさんに活動を紹介した。

